



2019年8月2日

各 位

会 社 名:株式会社ダイナックホールディングス
代表者名:代表取締役社長 若 杉 和 正
(コード番号:2675 東証第二部)
問合せ先:取締役常務執行役員 及 川 直 昭
(電話:03-3341-4216)

2019年12月期第2四半期連結累計期間の業績予想と実績との差異に関するお知らせ

2019年2月1日に公表しました2019年12月期第2四半期連結累計期間(2019年1月1日～2019年6月30日)の業績予想と実績に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 2019年12月期第2四半期連結累計期間の業績予想と実績の差異

(金額の単位:百万円)

	売 上 高	営 業 損 益	経 常 損 益	親会社株主に 帰属する四半 期 純 損 益	1 株 当 たり 四 半 期 純 損 益
前回発表予想 (A)	18,100	70	80	30	4円27銭
今回実績 (B)	18,048	△145	△42	△160	△22円81銭
増減額 (B-A)	△52	△215	△122	△190	—
増減率 (%)	△0.3	—	—	—	—

(注) 当社は、2018年12月期第3四半期より連結決算に移行しております。

2. 業績予想と実績との差異の理由

売上高は来客数の伸び悩み等により予想値を下回りました。営業損益及び経常損益は、売上高の減少による影響に加えて、採用・教育を積極的に強化したことによる人件費の増加等により予想値を下回りました。また、親会社株主に帰属する四半期純損益は、一部店舗の減損損失を計上したこと等により予想値を下回る結果となりました。

なお、2019年12月期の通期業績につきましては、2019年2月1日に公表しました業績予想を変更しておりませんが、今後の業績動向を踏まえ、業績予想を見直す必要が生じた場合は速やかに開示いたします。

(注) 上記の業績予想につきましては、現時点において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因により予想数値と異なる結果となる可能性があります。

以 上